

# お誕生おめでとう

赤ちゃん	性別	出生月日	父	母	地区
木下 康生	男	12. 2	和 康子		㊦前山
中澤 芽依	女	12. 3	佑介 章子		㊦北組西
上原 朝豊	男	12. 3	優人 由佳		㊦百石町1
竹本 真仁	男	12. 10	真一郎 加奈子		㊦東本町2
前田 彩里	女	12. 11	晃伸 共香		㊦太郎丸
橋川陽花里	女	12. 13	雅紀 美保		㊦旭町5
公文 一芯	男	12. 15	三典 杏里		㊦頓定
幾井 詩葉	女	12. 19	将史 小枝		㊦北組西
土居 晴音	女	12. 21	良平 裕美		㊦東本町3
窪内 灯彩	男	12. 25	康浩 真歩		㊦北組西
佐々木 和	男	12. 25	翼 幸子		㊦百石町2
伊藤 泰芽	男	12. 29	孝行 千春		㊦旭町4

## 木材市況

1月10日第282回市(物部)  
12月19日第43回市(香美)

材長	樹種	スギ(円/m <sup>3</sup> )		ヒノキ(円/m <sup>3</sup> )	
		径級	直・小曲	直・小曲	曲
4 m	12cm下		9,000	9,000	12,000
	13cm~14cm		9,000	9,000	13,500
	15cm~16cm		11,000	9,000	19,000
	18cm~22cm		14,300	11,500	17,000
3 m	12cm下		8,000	7,000	12,000
	13cm~14cm		8,000	7,000	11,000
	15cm~16cm		14,300	10,000	19,000
	18cm~22cm		14,300	11,800	17,000
2 m	24cm上		8,500	8,000	8,000
	6 m	18cm~22cm	18,000	16,000	24,000

**物部** スギは全体的に少し下がり相場。ヒノキは前回同様に出材が少ない影響で小径木から元類まで強保合。選木ヒノキも引き合い強い。

**香美** 期間が長かったため取り扱い量は増加。3m中目材は需要高。スギは30cmまでは3m造材が有利。ヒノキは3・4mともに直材になる造材をお願いします。

**営業時間** 月曜日～土曜日 8時～17時(祝祭日休み)

なお、上記の単価は1m<sup>3</sup>あたりの平均単価です。  
【問い合わせ先】  
物部森林組合ストックヤード  
(物部町中谷川314) ☎57-3540  
香美森林組合国見支所/繁藤ストックヤード  
(土佐山田町繁藤140-7) ☎57-9114

## ご冥福をお祈りします

お名前	性別	亡月日	享年	地区
都築 真弓	女	12. 2	60	㊦須江
山本美重子	女	12. 2	91	㊦池田町
公文 美代	女	12. 2	94	㊦八王子
田村 アキ	女	12. 3	90	㊦繁藤
西村 房美	女	12. 3	105	㊦南組
宮地 操子	女	12. 4	78	㊦神母ノ木
岡本 和夫	男	12. 4	87	㊦東本町3
竹平 文子	女	12. 6	86	㊦黒代
岡村 延久	男	12. 7	90	㊦黒代
宮地 良雄	男	12. 8	87	㊦佐古藪
山崎 元資	女	12. 10	78	㊦影山崎
岡村 勝美	男	12. 10	87	㊦南組
別役千代子	女	12. 10	97	㊦西本町2
重森 崇	男	12. 11	42	㊦宝町4
中村 珠恵	女	12. 11	76	㊦戸板島
牧村 高美	女	12. 13	84	㊦下野尻
吉川 幸美	女	12. 13	85	㊦東本町4
山崎 和美	女	12. 13	95	㊦永野
大峯 進	男	12. 14	91	㊦北本町1
濱田 修	男	12. 18	81	㊦永野
吉村 元碩	男	12. 18	97	㊦根須
北村 英明	男	12. 19	80	㊦佐野
渡辺 昭重	男	12. 22	89	㊦仁井田
都築 芳子	女	12. 23	98	㊦須江
吉川 喜郎	男	12. 26	75	㊦永野
西本美智子	女	12. 26	83	㊦新田
岡田美代子	女	12. 26	87	㊦五百蔵
田川 實里	女	12. 28	94	㊦談東
森本 達彦	男	12. 29	63	㊦久保組
中西 保男	男	12. 30	63	㊦宮前町

※地区名の㊦は土佐山田町、㊦は香北町、㊦は物部町です。  
※ご家族の同意をいただいた方のみ掲載しています。

## 市の人口

平成29年1月1日現在

<b>総人口</b>	26,641人	<b>男</b>	12,454人	<b>女</b>	14,187人
前月比	-16人		-5人		-11人
<b>山田</b>	20,081人	<b>香北</b>	4,622人	<b>物部</b>	1,938人
前月比	-3人		-8人		-5人
<b>世帯数</b>	12,950世帯	<b>転入</b>	26世帯	<b>12月出生</b>	15人
前月比	-10世帯	<b>転出</b>	19世帯	<b>届出死亡</b>	38人



香美市文芸  
一般投稿作品  
広報委員会 選

山国の古里は今雪時雨  
遅蒔きのコスモス咲けり中山間  
レモンへんしゆず茶に体あたためる  
水仙の香りほのかに居間一人  
前山に日残りて冬至来る  
家祈禱の祝詞響くや春浅し  
絵手紙で書いて楽しき年賀状  
あの場所に母校朽ちゆく冬木立  
灯さねば世になきごとし冬の暮  
穏やかやあつと言う間の三ヶ日  
元旦の光を浴びてこの一年  
雛飾り華やぐ部屋に老二人  
透析に臥す一畳に年つまる  
見なれたる峯の輝き今朝の春  
新築の初飾りにと注連送る  
残月のかかりて軒の霜白し

### ◆美良布俳句会◆

頬被りばつと解きて嬰あやす  
停車場に降り立つ昼の枇杷の花  
一丁の斧の歳月松迎へ  
幼子よ遊ぼう婆と枯芝に  
襟立てて急ぐ句会へ初時雨  
年忘れ無事に了りぬ母白寿

岡本 初美  
五百蔵利美  
三木 牧子  
有澤 春江  
岡田美代子  
山崎 貴子  
山崎 寿美  
森本 幸美  
森本 純喜  
森岡 秀野  
三谷 誠郎  
中村 紫乃  
福留しものり  
上池 児未  
楮佐古きよ  
都築 忠義

岡本かほる  
明石ゆきえ  
北村 幸子  
北村 里子  
小野川順子  
中内ゆかり

### ◆かがみ野俳句会◆

夜道行くハウスの明り冬苺  
進めらる馴染の干物売りの暮  
柚子風呂に肩の荷少し緩みたり  
千の風友のまぼろし冬の虹  
ふる里の荒田に捨てる秋の風  
振り返る事も多しや木の葉髪  
綿虫のまだ遊びをり日暮坂  
四国三郎跨ぎすつくと冬の虹

前田 芳子  
竹内 ろ草  
古川 信子  
利根 弘子  
森本 健代  
山崎 鈴子  
中澤 美晴  
佐竹 洋子

### ◆かほく俳句会◆

荒庭に言葉置くこと水仙花  
餅つきの昔染しく今怖し  
生かされて九十路も終り年詰まる  
草束を抱けば芒の花吹雪  
梨の木にもこの言ふ日暮十二月  
いつか入る山安らかに眠りをり  
師走なる天井裏に神祀る  
誰言ふとなく集ひ来て日向ぼこ  
ふる里の駅に降り立つ初時雨  
冬晴の紅葉茶屋にて納め句座  
天辺の熟柿は星を奉るため  
吊し柿数へ直して軒の下  
我が名呼ぶ人の減りたる年の暮  
脳細胞しつかりせよと冬帽子  
人寄らぬ鎮守の佐し大冬木  
凍天の地に商へる首飾  
静寂の霜夜の気配家に満つ  
良き日和得て卯の花の返り咲く  
木守など一つ残さず柚子仕舞  
小春日や師より賜る新句集

乾 真紀子  
奥宮かなえ  
奥宮さとみ  
堅山 高子  
久保内鏡子  
黒岩千英子  
小松 隆之  
小松 昇  
杉山 春萌  
野村 里史  
前田 欣一  
前田 智  
間崎 和代  
宮崎ただし  
宗石 愛喜  
森本 之子  
山崎かずみ  
山中 晶子  
山中 瑞輝  
山中 明石

### ◆土佐山田町俳句会◆

次の間の長押しに槍や謡初  
鍛冶の音絶えて久しき寒さかな  
雑巾を強く絞って十二月  
夕時雨からくり時計のキコキコと  
丁石の倒れしままに冬苺  
カレンダー一枚となり気がもめる  
登校の少女をつつむマスクかな  
杖の先取り替えており草紅葉  
久方の列車の旅や冬桜  
天と地を支えて朝し冬木立  
発電風車よく回る日よ鴨渡る  
陽だまりがありどの家も大根干す  
看護師にポインセチアが赤過ぎる

明石 菲生  
大石 邦男  
橋本 昭和  
安丸 慎子  
前田美智子  
前田 貞男  
森岡 英世  
笹岡 菊恵  
森田 小夜  
前田 道彦  
西内 卓雄  
甲藤 雅道  
榎谷 一翠  
田村 一翠

### ◆今月のキラリ◆

残月のかかりて軒の霜白し  
残月は夜明けの空になお残っている月のこと。  
一面の霜、朝日に輝く軒端の霜雪に残月を配して、清々しい霜晴れの朝の心情を詠んだ句。

### ◆俳句・短歌の投稿方法◆

▼投稿方法は自由。住所、氏名、電話番号を明記してください。  
▼俳句は偶数月、短歌は奇数月に掲載します。掲載月の前月の1日までに投稿してください。  
▼誌面の都合により掲載されない場合があります。なお、選者の添削を不要とする方は添削不要と記してください。  
【投稿先】 総務課内広報委員会事務局(俳句・短歌係)  
〒782-18501(住所記載不要) FAX 53・5958